

第2回村議会定例会



平成19年度第2回の村議定会定例会が3月2日から7日の間で開かれました。平成18年度的一般会計補正予算や5特別会計の補正予算、海の家まついその廃止、一般会計と特別会計を合わせた総額35億3990万円の平成19年度の予算（4ページから7ページに掲載）など22議案を審議。提案された議案すべてを原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

休養施設会計に 約3千万を増額

▽一般会計補正予算

補正額5108万1千円を増額し、歳入歳出の予算総額

を24億6735万7千円にしました。

歳入の主なものは、繰入金
の財政調整基金4143万3千円、地方交付税369万4千円などをそれぞれ増額し、
村債5530万円、国庫負担金3850万9千円などをそれぞれ減額しています。

歳入の主なものは、商工費の休養施設事業特別会計繰出金2929万7千円、総務費の市町村総合事務組合退職手当特別負担金1113万3千円、民生費の国保診療施設特別会計（医科）繰入金1700万円、久慈地区広域事務組合負担金（消防）684万1千円などをそれぞれ増額しました。

減額は災害復旧費の道路河川等災害復旧工事（補助）9890万円、農林水産業費の地域水産物供給基盤整備地元負担金（堀内漁港）180万円などをそれぞれ減額計上しています。

海の家まついそ 3月31日で廃止

▽村営海の家まついその廃止等に伴う関係条例の整備に関する条例

19年3月31日で廃止となる村営海の家まついそと、国民宿舎くろさき荘の旧館の使用を中止し、これまでの242室から142室と規模を縮小して経営を行うために制定しました。この条例の施行は19年4月1日からです。

助役が副村長に 収入役は廃止に

▽地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

地方自治法の改正で助役に代えて副村長を置くと共に、収入役の職を廃止するためのものです。この条例の施行は19年4月1日からです。

社会体育館など 指定管理者に

▽普代村立社会体育館及び普代村自然休養村管理センターの指定管理者の指定について
自然休養村管理センターの指定管理者を普代村社会福祉協議会に指定するものです。期間は19年4月1日から20年3月31日までの1年間です。

第3回臨時会

地方交付税の額 約3900万円

▽一般会計補正予算

補正額4543万3千円を増額し、歳入歳出の予算総額を25億1279万円にしました。

歳入の主なものは、各種交付金などの額が決定したことにより、地方交付税3973万4千円、地方消費税交付金341万1千円、自動車取得税交付金319万3千円などをそれぞれ増額しました。

歳入は総務費の財政調整基金積立金5065万4千円などを増額し、入札執行の残による黒崎漁港災害復旧工事30万円と白井漁港災害復旧工事

150万円をそれぞれ減額しています。

入札の結果

- ▼18災1103号村道沢港線道路災害復旧工事▽入札年月日：19年3月22日▽工事場所：沢向
地内▽請負社：(株)下斗米組▽請負金額：6457万5千円▽指名業者：(株)下斗米組、(株)小山組、宮城建設(株)、山口建設(株)、和山物産(株)、熊谷建設(株)、(株)晴山組、(有)普代土木、中村建設(株)、(有)古沼建設、桎谷幸三郎
 - ▼18災18号白井漁港災害復旧工事▽工事場所：白井地先▽請負社：菅原建設(株)岩手営業所▽請負金額：498万7千500円
 - ▼18災19号黒崎漁港災害復旧工事▽工事場所：黒崎地内▽請負社：宮城建設(株)▽請負金額：861万円
 - ▼18災20号弁天漁港災害復旧工事▽工事場所：弁天地内▽請負社：宮城建設(株)▽請負金額：1008万円
- ※3件とも入札年月日は19年3月22日、指名業者は(株)小山組、宮城建設(株)、菅原建設(株)岩手営業所、和山物産(株)、(株)下斗米組、山口建設(株)
- ▼18災1089号村道力持川河